

オバマ米大統領 広島を初訪問



「前向きの歴史的一歩」

核兵器 禁止条約へ

具体的行動を

オバマ米大統領は5月27日、現職の米大統領として初めて被爆地・広島を訪れ、被爆者らを前に「(核のない世界の)可能性を追求しなければならない」とのべました。

生きているうちに核廃絶を

これは、「前向きの歴史的な一歩となる行動」です。「核兵器のない世界」の実現につなげるうえでは、核兵器禁止条約の国際交渉を開始するという具体的な行動が必要です。

オバマ氏は「私の生きてい

る間は(核兵器廃絶は)実現できない」とのべました。米国が「核抑止力」論にたつて「段階的アプローチこそ核軍縮への唯一の実際的な選択」と、核廃絶を永久に先送りする態度をとっているからです。

日米政府は政策転換を

米国は「段階的アプローチ」の立場から、核兵器禁止条約の国際交渉に反対し、日本政府もこれに追随しています。日本共産党は、日米両政府に政策転換を強く求めます。

折り目

制度解説
参院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
選挙区は「**候補者の名前**」で

政党名を
と書きます
参議院比例代
表は政党名で
も個人名でも投
票できます

消費税 10% 先送り でなく断念を

内閣は総辞職せよ

安倍首相は、来年4月に予定している消費税率10%への引き上げを19年10月まで2年半再延期する意向です。2度も延

期せざるを得ないのは、「消費税だのみの道」が破綻したということ。増税は先送りではなく、キッパリ断念すべきです。

安倍首相に日本経済の かじ取りの資格なし



志位委員長

首相は、世界経済は「2008年の『リーマン・ショック』」の前の状況

人消費の落ち込みは「リーマン」のとき以上に深く長く深刻。アベノミクス、消費税大增税の失政がこの事態をつくりました。

共産党の志位和夫委員長は「そのことへの反省もなく、失政の責任を『世界経済』に押し付け、破たんした路線にしがみつ。安倍首相には日本経済のかじ取りをする資格はない」とのべています。

に似ている」と繰り返していますが、そんなことを言っているのは世界でも安倍首相だけ。首相の主張は伊勢志摩サミットでも受け入れられませんでした。

日本経済こそ危機

日本経済の現状こそ「リーマン・ショックのような危機」。個

日本共産党

近畿民報

2016年6月 No.1(第235号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06 (6975) 9111 Fax.06 (6975) 9115
Eメール: jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。